

1学期は残り3日、「健康と安全は全てに優先する」を意識して1学期をしめくくりましょう

生活指導だより  
第39号

# そろえる

溝辺中学校  
令和5年7月18日発行

## 溝辺中のよさを発信！ 「始良・伊佐地区中学校道徳教育研修会」行われる



(3年生)



(2年生)



(3年生)

先週の金曜日に地区の道徳研修会が溝辺中で行われ、2・3年生の授業を地区内の先生方へ参観していただきました。生徒の授業態度はもちろんのこと、整理整頓された教室や生徒会で毎朝取り組んでいるレイキがけされた通路など学校の姿も褒めていただきました。授業では、生徒がタブレットを活用して積極的に対話する様子がありました。このすばらしい姿で1学期をしめくくりましょう。

## 「健康と安全を常に意識した夏休みにしましょう 神割池 校長室便り第12号より

さて、今日を入れてあと3日で夏期休暇に入ります。学習もちろんですが、やはり何より命です。本校の合言葉「健康と安全は全てに優先する」を常に意識した行動をとれるよう指導を徹底してください。交通面では今年度から「ヘルメット」の着用が義務化されます。市の共通実践事項にも掲載されていますが、努力ではなく、マスト事項です。また、全国でもキャンプブームなども相まって、水・海難事故が増加しているそうです。下の表は令和4年度の鹿児島県内の水にまつわる事故の発生件数ですが、平成30年以降、コロナ禍の中でも年々増加の一途をたどっているとのことです。

年	発生件数 (件)	水難者総数 (人)										
		うち子供		うち子供		うち子供		うち子供		うち子供		
		死者	行方不明者	負傷者	無事救出	死者	行方不明者	負傷者	無事救出	死者	行方不明者	負傷者
R4	52	2	57	4	28	0	0	0	12	0	17	4

令和4年度の死者数は28名（R3比：+7名）となり、過去最悪の件数を更新しています。今年も猛暑が予想され、熱中症も大変心配されるところですが、水に関するレジャーは増加の見込みといわれているため、下記項目の遵守は必須です。特に急な深みや離岸流には要注意です。

- 水泳や水遊びでは、水流が激しい・深みがあるといった危険箇所近づかない。
- 天候不良等で、河川が増水するおそれがある時には、河川に近寄らない。
- 体調不良時は、海、河川やプールなどに入らない。
- 大人が付き添い、必ずライフジャケットを着用させるなどして目を離さない。

“いざ”というときに勇気をもって自分はしない、仲間にさせない、互いにふざけないことと、楽しさ・面白さ・スリルより危機を回避する判断力が必要です、命を救うことを最優先に行動しましょう！